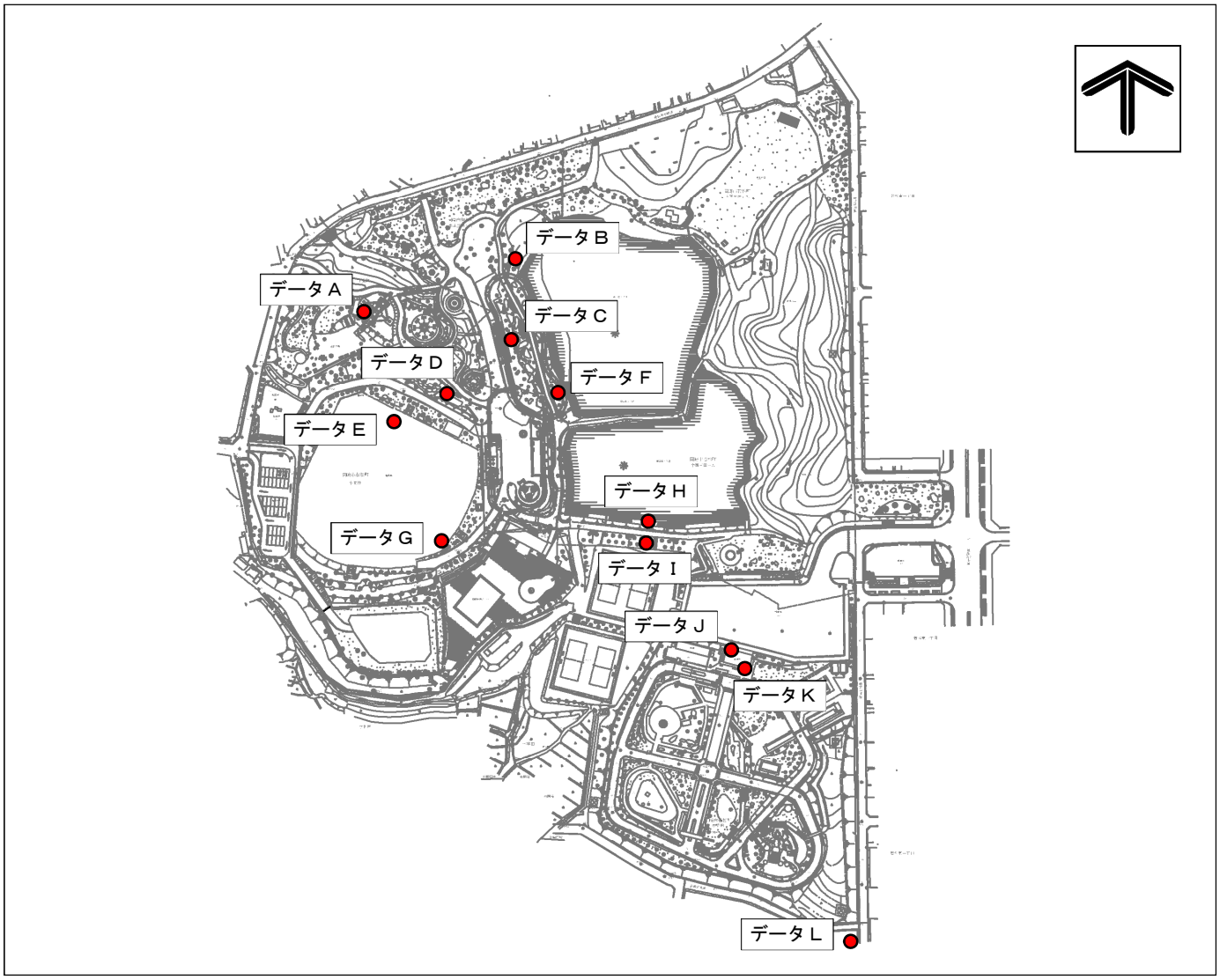
別添資料16　ボーリングデータ



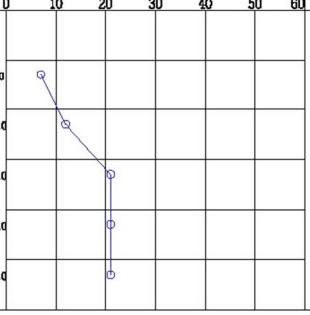
【データＡ】

シートNo.

ボーリング名	No.1	調査位置	岡崎市若松町地内					北　緯	
発注機関	岡崎市			調査期間	平成15年12月 日～15年12月 日			東　経	
調査業者名	中央コンサルタンツ株式会社 電話（052-551-2541）	主任技師	浅野　誠一	現場代理人	浅野　誠一	コア鑑定者	成田　明千代	ボーリング責任者	成田　明千代
孔口標高	+38.08m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	
総掘進長	5.45m								

試錐機	YBM-05	ハンマー落下用具	コーンプーリー
エンジン	NFD-9	ポンプ	V-6

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 −○−	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 標高 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					強風化花崗岩	褐灰			含水小位 粒子均一 部分的にシルト帯状にあり 真砂状		1.15	2	3	2	7	7.0							
											1.45				30								
2											2.15	3	4	5	12	12.0							
											2.45				30								
3											3.15	7	7	7	21	21.0							
											3.45				30								
4											4.15	6	7	8	21	21.0							
											4.45				30								
5	32.63	5.45	5.45								5.15	6	7	8	21	21.0							12/16
											5.45				30								



【データＢ】

シートNo.

ボーリング名	No.4	調査位置	岡崎市若松町地内			北　緯	
発注機関	岡崎市			調査期間	平成15年12月 日～15年12月 日	東　経	
調査業者名	中央コンサルタンツ株式会社 電話（052-551-2541）	主任技師	浅野　誠一	現場代理人	浅野　誠一	コア鑑定者	成田　明千代	ボーリング責任者	成田　明千代
孔口標高	+24.20m	角度	上 180° / 下 0° / 90°	方向	北 0° / 東 90° / 南 180° / 西 270°	地盤勾配	水平 0° / 鉛直 90°	使用機種	試錐機	YBM-05	ハンマー落下用具	コーンブーリー
総掘進長	8.05m								エンジン	NFD-9	ポンプ	V-6

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	21.50	2.70	2.70		盛土・シルト質細砂	暗灰			含水小～大位 粒子均一 粘性大位 礫混入の所ガラ点在 GL-2.00m付近　黄灰色挟む
3	19.55	1.95	4.65		シルト質細砂	褐灰	緩い～中位の		含水中位 粒子均一 粘性中位 GL-4.00～4.25m間　粘土挟む
5	18.50	1.05	5.70		細砂	黄灰	密な		含水中位 粒子均一
6	17.30	1.20	6.90		強風化花崗岩	黄灰			含水小位 真砂状 粒子均一
7	16.15	1.15	8.05		風化花崗岩	黄灰			真砂状だが、GL-7.60m以深礫状になる
8									

孔内水位m／測定月日：12/18 0.80m

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値
1.15	1			1	0.9
1.48	33			33	
2.15	1			1	0.9
2.47	32			32	
3.15	1	2	3	6	6.0
3.45				30	
4.15	3	4	5	12	12.0
4.45				30	
5.15	16	11	11	38	38.0
5.45				30	
6.15	6	7	8	21	21.0
6.45				30	
7.15	50			50	300.0
7.20	5			5	
8.15	50			50	300.0
8.20	5			5	

原位置試験

深度 m	試験名および結果
3.70	孔内水平載荷試験
4.30	

試料採取

標高 m	試料番号	採取方法

室内試験（　）

掘進月日：12/16

【データＣ】

シートNo.

ボーリング名	No.2	調査位置	岡崎市若松町地内			北　緯	
発注機関	岡崎市			調査期間	平成15年12月 日～15年12月 日	東　経	
調査業者名	中央コンサルタンツ株式会社 電話（052-551-2541）	主任技師	浅野　誠一	現場代理人	浅野　誠一	コア鑑定者	成田　明千代	ボーリング責任者	成田　明千代
孔口標高	+27.28m	角度	上 180° / 下 0° / 90°	方向	北 0° / 東 90° / 南 180° / 西 270°	地盤勾配	水平 0° / 鉛直 90°	使用機種	試錐機	YBM-05	ハンマー落下用具	コーンブーリー
総掘進長	8.45m								エンジン	NFD-9	ポンプ	V-6

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	26.03	1.25	1.25		シルト質細砂	暗褐			上部木の葉、木根混入 含水小位　粘性小位 粒子均一
2					強風化花崗岩	褐灰			含水小位 粒子均一 GL-3.00m付近　シルト帯状にあり GL-5.00～7.00m間　含水量有り
8	18.83	7.20	8.45						

孔内水位m／測定月日：12/15 4.80m

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値
1.15	1	1	1	3	3.0
1.45				30	
2.15	1	3	3	7	7.0
2.45				30	
3.15	3	4	5	12	12.0
3.45				30	
4.15	5	5	7	17	17.0
4.45				30	
5.15	4	5	6	15	15.0
5.45				30	
6.15	5	6	7	18	18.0
6.45				30	
7.15	4	4	4	12	12.0
7.45				30	
8.15	13	13	16	42	42.0
8.45				30	

原位置試験

深度 m	試験名および結果

試料採取

標高 m	試料番号	採取方法

室内試験（　）

掘進月日：12/15

【データＤ】

シートNo.

ボーリング名	No.1	調査位置	岡崎市若松町　地内			北　緯	34° 54’ 57.97”
発注機関	岡崎市			調査期間	平成28年1月18日～28年1月18日	東　経	137° 9’ 50.19”
調査業者名	葵コンサルタント株式会社 電話（0564-22-7058）	主任技師	石川仁司	現場代理人	石川仁司	コア鑑定者	佐野成臣	ボーリング責任者	森永隆行
孔口標高	KBM +1.22m	角度	上180° 下0° 90°	方向	北0° 東90° 南180° 西270°	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	試錐機	KR-100H型	ハンマー落下用具	半自動型
総掘進長	10.23m								エンジン	NFD9型	ポンプ	カノーV6

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
	0.42	0.80	0.80		盛土 礫混じり砂	黄褐灰			マサ土起因の搬入土と思われる。 中砂が主体であり、φ10mm程の礫を混入する。含水量は少ない。	
1										
2										
3										
4										
5					マサ土	淡黄灰	中位の～非常に密な		花崗岩の風化帯であり、風化が著しく礫ね砂状粘質化している。 下部ほど締まりが良くなる傾向が見られる。 岩芯は殆ど残っていない。 含水量は少ない。	
6										
7										
8										
9										
10	-9.01	9.43	10.23							

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値
1.15	3	4	4	11	11
1.45				30	
2.15	4	6	3	13	13
2.45				30	
3.15	5	4	6	15	15
3.45				30	
4.15	6	7	6	19	19
4.45				30	
5.15	8	10	15	33	33
5.45				30	
6.15	8	8	11	27	27
6.45				30	
7.15	8	9	9	26	26
7.45				30	
8.15	10	8	8	26	26
8.45				30	
9.15	10	8	9	27	27
9.45				30	
10.15	50			50	50
10.23	8			8	

原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
						1/18

【データＥ】

シートNo.

ボーリング名	NO.1	調査位置	愛知県岡崎市若松町字萱林一番地1			北 緯	
発注機関				調査期間	昭和55年11月5日～55年11月5日	東 経	
調査業者名	川崎地質株式会社	主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高		角度	180°上 90° 下0°	方向	北0° 90°東 180°南 270°西	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	試錐機		ハンマー落下用具	
総掘進長	9.25m								エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値	原位置試験 深度m	試験名および結果	試料採取 深度m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1		0.30	0.30		表土						1.15	3	3	4	10	10							
2											1.45				30								
3											2.15	3	4	5	12	12							
4											2.45				30								
5											3.15	4	4	5	13	13							
6											3.45				30								
7											4.15	5	5	7	17	17							
8											4.45				30								
9											5.15	6	7	9	22	22							
											5.45				30								
											7.15	19	22	9	50	50							
											7.38			3	23								
											8.15	20	30		50	50							
											8.36				20								
											9.16	54			54	54							
		8.95	9.25								9.26				10								
					真砂	黄褐～褐灰	中位～密な～非常に密な																

【データＦ】

シートNo.

ボーリング名	No.3	調査位置	岡崎市若松町地内			北 緯	
発注機関	岡崎市			調査期間	平成15年12月 日～15年12月 日	東 経	
調査業者名	中央コンサルタンツ株式会社 電話（052-551-2541）	主任技師	浅野 誠一	現場代理人	浅野 誠一	コア鑑定者	成田 明千代	ボーリング責任者	成田 明千代
孔口標高	+23.70m	角度	180°上 90° 下0°	方向	北0° 90°東 180°南 270°西	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	試錐機	YBM-05	ハンマー落下用具	コーンプーリー
総掘進長	4.34m								エンジン	NFD-9	ポンプ	V-6

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値	原位置試験 深度m	試験名および結果	試料採取 標高m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	22.20	1.50	1.50		シルト質細砂	暗褐灰	緩い		CL-0.00～0.30m間 礫混入 含水小～大位 粒子均一 粘性中位	12/17 0.30	1.15	1	1	2	4	4.0							
2	20.70	1.50	3.00		強風化花崗岩	黄灰			含水小位 粒子均一 真砂状		1.45				30								
3	19.36	1.34	4.34		風化花崗岩	黄灰			含水少位 粒子均一 真砂状		2.15	6	15	15	36	36.0							
4											2.45				30								
											3.15	16	17	17	50	50.0							
											3.45				30								
											4.15	13	37		50	78.6							12/17
											4.34		9		19								

【データ G】

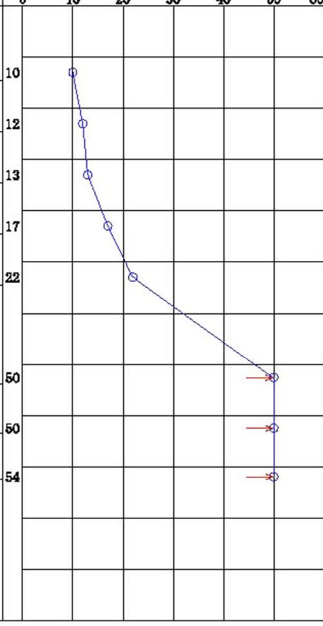
シートNo.

ボーリング名	NO.1	調査位置	愛知県岡崎市若松町字萱林一番地1	北緯	
発注機関		調査期間	昭和55年11月5日～55年11月5日	東経	
調査業者名	川崎地質株式会社	主任技師	現場代理人 / コア鑑定者	ボーリング責任者	
孔口標高		角度 180° 上 90° 下 0°	方向 北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配 水平 0° 鉛直 90°	
総掘進長	11.25m	使用機種	試錐機 / エンジン	ハンマー落下用具 / ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
		2.40	2.40		表土	黄褐～褐灰	非常にゆるい		
		8.85	11.25		真砂	黄灰～黄褐～褐灰	中位～非常に密な		

標準貫入試験

深度 m	0～10	10～20	20～30	打撃回数/貫入量 cm	N値
1.15～1.45	3	3	4	10/30	10
2.15～2.45	3	4	5	12/30	12
3.15～3.45	4	4	5	13/30	13
4.15～4.45	5	5	7	17/30	17
5.15～5.45	6	7	9	22/30	22
7.15～7.38	19	22	9 / 3	50/23	50
8.15～8.35	20	30		50/20	50
9.15～9.25	54			54/10	54



【データ H】

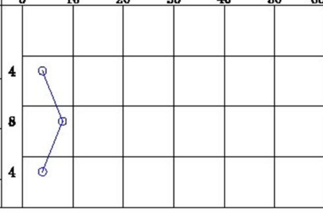
シートNo.

ボーリング名	No.4	調査位置	愛知県岡崎市若松町　地内	北緯	34° 54' 55.63"
発注機関	岡崎市	調査期間	平成29年7月26日～ 年 月 日	東経	137° 9' 55.08"
調査業者名	葵コンサルタント株式会社 電話（0564-22-7058）	主任技師	鈴木信貴	現場代理人	鈴木信貴
コア鑑定者	佐野成臣	ボーリング責任者	森永隆行		
孔口標高	+25.10m	試錐機	KR-SH2型	ハンマー落下用具	半自動型
総掘進長	3.45m	エンジン	NFD9型	ポンプ	カノー V4

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	21.65	3.45	3.45		盛土、礫混じりシルト質砂	暗茶灰			ため池造成時の盛土で、刃金土と思われる。φ5～10mm程の細礫を少量混入する。シルト分を多く混入する中砂主体である

標準貫入試験

深度 m	0～10	10～20	20～30	打撃回数/貫入量 cm	N値
1.15～1.45	1	1	2	4/30	4
2.15～2.45	3	2	3	8/30	8
3.15～3.45	1	1	2	4/30	4



試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
1.00～2.00	5-1	S	比重 含水 粒度 液塑 単体 三軸 CUb	7/26

【データＩ】

シートNo.

ボーリング名	No.6	調査位置	愛知県岡崎市若松町　地内					北緯	34° 64′ 55.33″
発注機関	岡崎市			調査期間	平成29年7月25日～ 年 月 日			東経	137° 9′ 55.05″
調査業者名	葵コンサルタント株式会社 電話（0564-22-7058）	主任技師	鈴木信貴	現場代理人	鈴木信貴	コア鑑定者	佐野成臣	ボーリング責任者	森永隆行
孔口標高	+21.74m	角度	180°上 90° 下0°	方向	北0° 90°東 180°南 270°西	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	試錐機 KR-SH2型 / ハンマー落下用具 半自動型
総掘進長	3.45m								エンジン NFD9型 / ポンプ カノー V4

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値	原位置試験 深度m	試験名および結果	試料採取 深度m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	21.34	0.40	0.40		盛土、礫混じり砂	暗黄灰			公園造成時の盛土と思われる。中砂主体で、上部は礫分を多く混入する。		1.15	1	1	1	3	3							
2					盛土、シルト混じり砂	暗茶灰～暗灰		非常に緩い	ため池造成時の盛土で堤体土と思われる。シルト分を多く混入する中砂主体である。GL-2.91m以深は含水量多く見られる。	7/25 2.91	1.45				30							
											2.15	1	1	1	3	3							
3	18.29	3.06	3.45								2.45				30								7/26
											3.15	1	1		2	2							
											3.45	15	15		30								

【データＪ】

シートNo.

ボーリング名	NO1	調査位置	岡崎市若松町地内					北緯	
発注機関				調査期間	昭和49年2月21日～49年2月24日			東経	
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TBM -0.12m	角度	180°上 90° 下0°	方向	北0° 90°東 180°南 270°西	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	試錐機 / ハンマー落下用具
総掘進長	15.15m								エンジン / ポンプ

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値	原位置試験 深度m	試験名および結果	試料採取 深度m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土	黄褐灰					1.15	1	1	2	4	4							
2											1.45				30								
3											2.15	1	2		3	3							
4											2.45				30								
5	-5.62	5.50	5.50								3.15	2			2	2							
6	-6.52	0.90	5.40		旧表土	暗灰				4.00	3.45	30			30								
7											4.15	0			0	0							
8					真砂	暗黒灰～暗白灰		緩い～中位の密			4.45	30			30								
9											5.15	2			2	2							
10	-10.92	4.40	10.80								5.45	30			30								
11											6.15	2	2	2	6	6							
12											6.45				30								
13											7.15	2	3	2	7	7							
14											7.45				30								
15	-15.27	4.35	15.15		花崗岩	黄褐灰					8.15	4	3	4	11	11							
											8.45				30								
											9.15	11	15	19	45	45							
											9.45				30								
											10.15	11	16	23	50	50							
											10.45				30								
											11.15	50			50	50							
											11.19	4			4								
											12.15	50			50	50							
											12.17	2			2								
											13.15	50			50	50							
											13.16	0			0								
											14.15	50			50	50							
											14.16	0			0								
											15.15	50			50	50							
											15.16	0			0								

【データＫ】

シートNo.

ボーリング名	NO2	調査位置	岡崎市若松町地内			北　緯	
発注機関				調査期間	昭和49年2月21日～49年2月24日	東　経	
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TBM −0.15m	角度	180° 上 / 下 0° / 90°	方向	北 0° / 90°東 / 180°南 / 270°西	地盤勾配	水平 0° / 鉛直 90°	使用機種	試錐機		ハンマー落下用具	
総掘進長	15.24m								エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位 m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 −○− 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
1											1.15	4	2	2	8	8							
2											1.45				30								
3											2.15	1			1	1							
4											2.45	30			30								
5											3.15	0			0	0							
6	−5.86	5.70	5.70		埋土	黄褐灰				4.00	3.45	30			30								
7	−6.90	1.05	6.75		旧表土	暗褐灰					4.15	1			1	1							
8											4.45	30			30								
9											5.15	2			2	2							
10											5.50	35			35								
11											6.15	1	1	1	3	3							
12											6.45				30								
13											7.15	3	7	5	15	15							
14											7.45				30								
15	−15.39	8.49	15.24		真砂	淡白灰～淡褐灰	中位～極密				8.15	3	3	5	11	11							
											8.45				30								
											9.15	6	6	7	19	19							
											9.45				30								
											10.15	14	26	10	50	50							
											10.38			3	23								
											11.15	20	30		50	50							
											11.35				20								
											12.15	50			50	50							
											12.27	12			12								
											13.15	50			50	50							
											13.26	11			11								
											14.15	50			50	50							
											14.26				10								
											15.15	50			50	50							
											15.24	9			9								

【データL】

シートNo.

ボーリング名	NO.13	調査位置	岡崎市桂町他3箇町地内			北緯	
発注機関	岡崎市役所下水道部工事課			調査期間	平成8年10月4日～8年10月7日	東経	
調査業者名	株式会社キンキ地質センター名古屋支店 電話（052-741-3393）	主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	H +16.13m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	YBM-05	ハンマー落下用具	コーンプーリー
総掘進長	10.00m								エンジン	NFD9	ポンプ	V-5

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	14.23	1.90	1.90		シルト混じり砂	褐	緩い		
2	11.83	2.40	4.30		砂質シルト	褐灰		中位の	
3	11.23	0.60	4.90		シルト	暗灰		中位の	
4	10.73	0.50	5.40		砂	灰	中位の		
5	9.63	1.10	6.50		礫混じり砂	淡灰	非常に密な		
6	6.13	3.50	10.00		花崗岩強風化帯	淡黄褐			

孔内水位m／測定月日：10/4 3.27

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値
1.15	2	2	2	6	6
1.45				30	
2.15	2	6	2	10	10
2.45				30	
3.15	2	2	4	8	8
3.45				30	
4.15	2	1	3	6	6
4.45				30	
5.15	1	2	1	4	4
5.45				30	
6.15	4	5	5	14	14
6.45				30	
7.05	24	31	5	60	60
7.27			2	22	
8.05	37	23		60	60
8.19		4		14	
9.05	60			60	60
9.12	7			7	
10.00	60			60	60
10.00	0			0	

原位置試験

深度 m	試験名および結果
6.60	現場透水試験
6.60	

試料採取

深度 m	試料番号	採取方法

室内試験（ ）

掘進月日